

松本剛選手が奥ノ木市長に タイトル獲得を報告しました



プロ野球2022年度パシフィック・リーグにおいて、川口市出身の松本剛選手(北海道日本ハムファイターズ)が、首位打者のタイトルを獲得、外野手部門でベストナイン賞を受賞しました。

©H.N.F.

奥ノ木市長 川口市出身の松本選手がこのような輝かしい成績を収めたこと、本当に誇らしく思います。市民の皆さんにとっても、このコロナ禍において明るいニュースになりました。今日は、年末恒例のスーパースターフェスタに合わせ、川口オートレース場に来ていただきましたが、松本選手は、オートレースについてはどうですか。先ほどトークショーにも出ていただいたそうですね。

松本選手 オートレースは好きです。もともとこの近くに住んでいたので、何度も来たことがあります。トークショーには、僕のユニフォームやタオルを持って駆け付けてくださったファンのかたがたもいて、とても楽しい時間を過ごすことができました。

奥ノ木市長 大きな集まりだと聞いています。野球少年・少女たちにとって憧れの存在、今回の活躍は本当に励みになっているでしょう。松本選手は川口リトルリーグが2006年に世界大会で準優勝したときのエースだったそうですね。野球殿堂入りした斎藤雅樹さんも本市出身で、お話をしたことがあるのですが、斎藤さんは高校2年生の時に野球の力がぐんと伸びたそうです。松本選手はどうでしたか。

松本選手 幸いにも、小学校、中学校と良い成績を残すことができました。でも、高校に入つてから伸び悩んだ時期もあり、プロに入ってからは、けがもありなかなか結果が出ず、ここまで来るのは11年と長い時間がかかりました。苦しい時期はプロに入ってからが一番長かったです。

奥ノ木市長 プロ入りから11年目での初タイトルは、プロ野球の世界では長



奥ノ木市長 川口市出身の松本選手がこのような輝かしい成績を収めたこと、本当に誇らしく思います。市民の皆さんにとっても、このコロナ禍において明るいニュースになりました。今日は、年末恒例のスーパースターフェスタに合わせ、川口オートレース場に来ていただきましたが、松本選手は、オートレースについてはどうですか。先ほどトークショーにも出ていただいたそうですね。

松本選手 オートレースは好きです。もともとこの近くに住んでいたので、何度も来たことがあります。トークショーには、僕のユニフォームやタオルを持って駆け付けてくださったファンのかたがたもいて、とても楽しい時間を過ごすことができました。

い方なのですね。今シーズンは途中けで戦線離脱もありました。あらためてシーズンを振り返っていかがですか。

松本選手 今シーズンは序盤から「ヒットを1本でも多く打とう」と、ただそれだけでした。打率も好調でオールスターに選出された矢先に「がをしてしまい、出ることができなかつたことは率直に残念でした。「規定打席に到達できるかな」という不安もありましたが、気持ちを切り替えて少しでも早い復帰を目指し、リハビリに励みました。完治はしていませんでしたが、ビッグボス(新庄監督)が試合で使ってくれたので、本当に感謝しています。成績についても、個人的には納得できる数字を残せたと思っています。とても自信がついたシーズンでした。



活躍をたたえる奥ノ木市長

奥ノ木市長 新庄監督が就任して話題となりました。ビッグボスとはどんな話をするのですか。

松本選手 野球の話しかしないです。本当に野球が大好きで、常に本気なかけたです(笑)。

奥ノ木市長 来シーズンは新球場がオープンするそうですね。チームの選手会長になれるとか。

松本選手 新球場の「エスコンフィー

ルドHOKKAIDO」でのプレーは今から楽しみです。今年良い成績を残すことができたので、そこは自信にしながら気負うことなく、自分らしく1本でも多くヒットを」という気持ちで臨んでいきたいです。その上で、チームを引っ張っていく立場にならないといけないと思っています。野球はもちろんですが、日常でも自覚を持つて後輩の選手たちとも接していくつもりです。



来シーズンの抱負を語る松本選手

(取材日 令和4年12月31日)



スーパースターフェスタでは、トークショーや表彰式の特別ゲストとしてプレゼンターを務めていただきました。

